



26日(日)

若郷地区で不幸が
あり、朝の本船の出迎えを
する。

27日(月)

午前10時に火葬に参列
する。

午後から役場。総務課

長を含め5課長と会談す
る。交通費等の助成制
度、保育園の遊具、夏の
観光状況、飛行機の運賃
補助の登録カード、下水
施設の被害、職員の補充
等の話を聞く。

夜は通夜に参列。

28日(火)

午後から葬儀に参列。

11日からの議会に備え

一般質問の準備をする。



議長のアイランド



「東京アイランドモーターショー」新島村開催に寄せて 電気自動車の普及のメリットを考えてみよう!

(議長 前田 邦弘)



スマートエネルギー 都市へ向けて

東京都主催の「東京アイランドモーターショー」が9月9日に新島港船客待合所広場で開催された。このショーのキャッチフレーズは電気自動車を気軽に「見て」「触って」「体験して」「もらう」ことでその「良さ」「楽しさ」を体感するための機会と位置づけている。

東京都は2030年を目標に「スマート・エネルギー都市」東京の実現に、都内で使用

する電力の30%を再生可能エネルギー発電でまかなうとしていて電気自動車の普及もその一環と捉えることができる。

村を取り巻く自然エネルギーの現状

新島村では現在、太陽光発電や風力発電施設など自然エネルギーを利用した施設が作られ実証実験をしている。温暖化ガスを発生しない自然エネルギーの活用は美しい自然環境を保全するためのツールであり、私たちの責務でもある。

島に電気自動車が走るようになるには

島内に電気自動車が行くことになれば長距離走行の可否の論議の必要もなく、都内に比べ3割以上高いガソリン価格を考慮すると住

民にとっても経済的メリットが大きい。当日の試乗会場では順番待ちの行列ができ、住民の関心のほどが伺えた。

さて、村の取り組み姿勢は?

今回のショーは東京都の熱意により実現したものと思われ、業界にとってスケールメリットはない。しかし村はこの機会を捉え、電気自動車への転換が図られれば先駆的に取り組んでいる自治体として将来への展望が開けてくるのではないだろうか。

